

# 学校に行きづらい児童生徒への支援

筑前町では、子どもたちの様々なニーズに応えられるよう、多様な学びの場、支援の場の提供や保護者の方々への支援等を行っています。

「不安や困りごと」は、一人で悩まずにご相談ください。

## 不登校の捉え方

### 不登校とは、登校しない・したくてもできない状況のことです

- 文科省では年間 30 日以上登校しなかった児童生徒のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にある者」と定義されています。

### 不登校は、「問題行動」ではありません

- 取り巻く環境によって誰にでも起こり得ることです。
- 多様な要因・背景により、結果として不登校状態になっています。
- 「問題行動」と判断することはしません。

### 児童生徒への支援の目的は、社会的自立を目指すことです

- 「学校へ登校する」という結果のみを目標にするものではありません。
- 児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指します。
- 不登校の時期が休養等の積極的な意味を持つことがある一方で、学業の遅れや進路選択上の不利益が存在することに留意することが大切です。

## 家庭で大切なこと

### ①受容

- 子どもとじっくり話し、最後まで聴きましょう。
- 子どもの気持ちを否定せず、まず受け入れましょう。
- 期待しすぎず、子どもの小さな変化を探し、褒めましょう。

### ②支援

- 本人の好きなこと、得意なことから少しずつ関わりましょう。
- 焦って解決しようとせず、今できることから始めましょう。

### ③連携

- 継続的に学校と連絡を取り合い、必要な情報を共有しましょう。
- スクールカウンセラーなどの専門家や、筑前町教育支援センター等の関係機関に相談しましょう。

## こんなようすが見られたら

### 兆候期

- 朝になると頭痛や腹痛を訴える
- 登校をしづらくなる
- 帰宅後にイライラしていることが多い

いつもと違う様子を感じたら、子どもの状態や心配な気持ちをまずは**学校**にご相談ください。

### 不登校

- 話をしたがらない
- 人と距離をおく
- 部屋あるいは家からでない

連続して休むときは、学校と相談を進めるとともに、**スクールカウンセラー**や**スクールソーシャルワーカー**などの専門家や関係機関への相談も検討してください。

### 回復期

- やりたいことを口にする
- 学びの場へ行ける
- 先生などの大人と話せる

子どもが自分の居場所を見つけて**社会的自立**を**目標とした活動**ができるように支援します。

# 学校内における相談・支援

不登校の子どもに関する情報や専門家の助言等を踏まえて、その子どもの実態や課題に応じた支援を検討し、子どもや保護者を支えています。

## 学校

まずは、学校に相談して子どもの状態や心配な気持ちをお話してください。担任をはじめ、養護教諭や生徒指導担当教員等が連携してケース会議を行います。

## スクールカウンセラー

スクールカウンセラーとは、臨床心理の専門性を有する「心理の専門家」です。町内の小中学校に、週1日配置しています。子どもや保護者との教育相談を行い、アセスメント（見立て）や支援について助言します。

## スクールソーシャルワーカー

スクールソーシャルワーカーとは、社会福祉士等の「福祉の専門家」です。関係機関と連携しながら、子どもや家庭を支援します。定期的に町内の小中学校訪問も行っています。

# 学校外・教室外における支援

学校へ行くことや教室に入ることが難しい場合は、**教育支援センター**で学んだり支援を受けたりすることができます。

## 教育支援センター「彩（いろいろ）」

### どんなところ？

筑前町教育課の2階にあります。学校へ行くことが難しい子どもへの、学習や集団への適応等の相談や学習支援を行うところです。

### どんなことをするの？

学校での学習のサポートや、体験活動、専門家による面談など相談活動を行っています。

### 学校との連携は？

定期的に在籍校と連携し、教育支援センターへの出席状況、学習内容や活動の様子を伝えています。また、定期試験の実施を、在籍校と連携して行うこともできます。

## 校内教育支援センター

### どんなところ？

小・中学校内にあります。教室に入ることによる不安を抱える子どもたちの、学びの保障と居場所づくりを目的としたところです。

三輪小学校 : 西棟（特別教室棟）1階  
東小田小学校 : 1棟1階 西側教室  
中牟田小学校 : 体育館1階  
三輪中学校 : 南校舎2階  
夜須中学校 : 技術科棟1階

### どんなことをするの？

自分のペースで学習や活動ができるように、先生と相談しながら、時間割をつくります。そして学習方法を選んで学習したり心を安定させる活動をしたりします。

- 学習プリントやAIドリルなどを使った学習を自分で進めます。
- タブレットPCで教室とつないで、授業を受けることができます。
- ゲームや作業などをしながら心の安定を保つ時間を取ることができます。

### 〈お問い合わせ先〉

筑前町教育委員会 教育課  
筑前町新町450 TEL: 0946-22-3385